



## 2 民間事業者への市バス業務管理委託について

平成30年9月27日決算特別委員会にて質問、要望しました。



河南より  
質問

市バス2系統について民間事業者の既存営業所を活用した営業所の管理委託を実施しているが、どのような背景で、どのような効果が見込まれるのか?

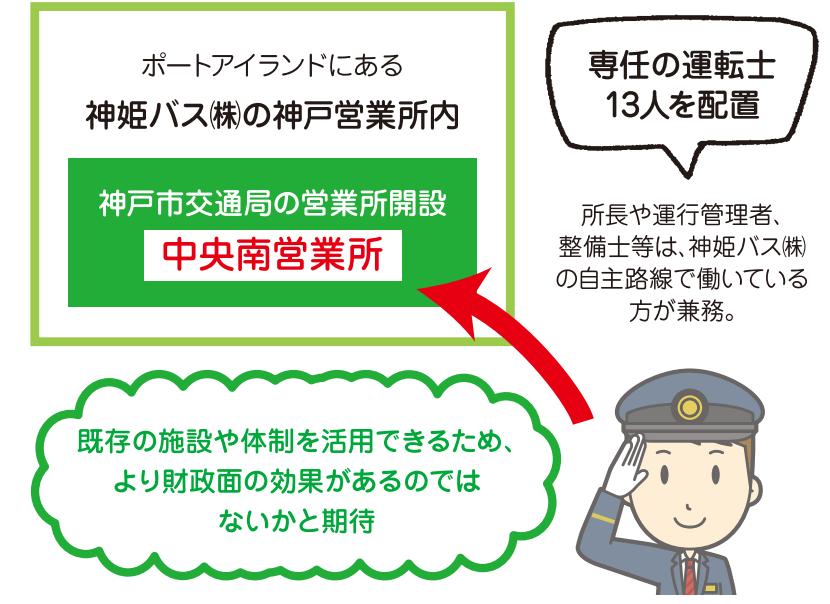
交通局 内藤自動車部長からの回答

これまで市局が施設を所有したまま、営業所の業務をまるごと委託する形であったが、平成30年度の8月から新たに実施した路線の一部委託については、既存の民間事業者の施設の中に交通局の営業所を開設し、委託を行うという形態となっている。

2系統においては、全体の運行本数336本のうち80本を委託するということで、公募で事業者を募り、神姫バス(株)を採用。

見込んでいる効果は?

今回委託する業務量を直営で運営した場合の経費と比較をすると、平成30年度では約2,000万円、年間ベースでは約3,000万円の効果があると考えている。



河南より  
質問

さらなる経営の効率化が必要であるが、今後改善をしていくためには、営業所の管理委託の継続・拡充する方法しか効率化できる事業が残っていないのか、伺いたい。また、管理委託だけを行っていくのであれば、どこまで管理委託を実施するのか、全ての営業所を管理委託するのか、その先には尼崎市のように民営化の議論もあるのかもしれないが、交通局はどのあたりまで効率化について考えているのか、伺いたい。

交通局 岩田局長からの回答

神戸市全体の交通を考えた場合に、我々は鉄道が幹で、バスはその枝であるというような考え方を持っており、総合的な視点で全体の路線を守っていかなければならぬと考えている。収支という面を十分に見据えながら、どこまで効率化をはかれるのか、どう工夫し、乗客を勝ち取っていくのか、様々な観点から考えていく必要があると考えている。

**かわなみ  
河南の  
ワンポイント**

見た目は同じ神戸市バスでも、所属・運転は「民間」と「市直営」の場合があります。どうして見分けるのか?

中央区運行バスの場合

(石) 中 → 神戸市直営のバス  
(松) 南 → 民間運営のバス

一度、運転手の対応や運転技術をチェックしてみては?



河南より  
要望

事故件数を目標にするのはおかしいと考える。自分の車で考えた場合、今後5年間の事故件数を何件におさめようとは考えない。「無事故」にしようと考えるはずである。



企業においても、指標として、商品の不良率がある。国際規格であるISOの品質マネジメントにおいても、どういうふうに不良率を下げようかと考えたときに、不良件数を0に設定、目指し、結果が出てきた時にその原因がヒューマンエラーであったのか、あるいは別のものであったのか等の検証を行い、改善していくことが多い。交通局においても、そういう手法で改善をはかっていただきたい。



**公共交通は安全第一。事故件数を目標数に入るのはおかしくないですか？  
目標は0でしょう！**

どれだけ使い易い路線か？どれだけ手頃な料金で利用できるか？運転手のマナーは？民間委託と神戸市直営についての議論など公共交通の意義と在り方に関しては、一層議論していく必要があります。



**かわなみ  
河南の  
視点**

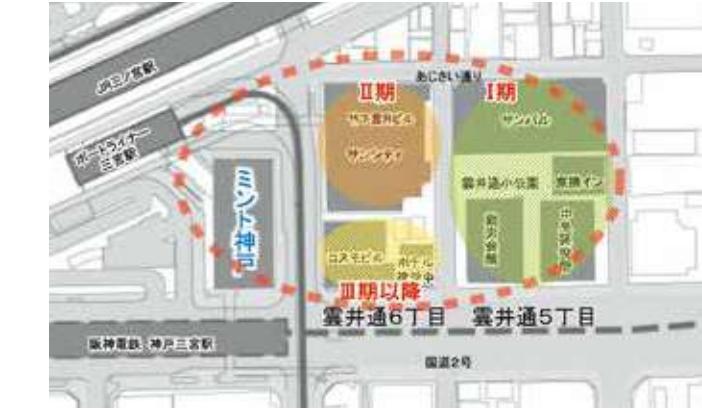
## 3 三宮再整備の進捗について質問と要望（3項目）

平成30年12月6日 市会本会議 一般質問にて質問、要望しました。

### 3-1 新たなバスターミナルの1期整備は万博までに完了すべきでは？

河南より  
質問

新たなバスターミナルの1期整備が2025年の完了予定で使用開始が2025年となっている。この経済効果を神戸に取り込むには、万博が開催される2025年5月までに整備を完了すべきでは？



バスターミナル1期・2期完成で高層のツインタワーとなる計画。  
バスターミナル、商業施設、公共施設、ホテル、オフィスなどの複合施設に。

久元市長からの回答

**大胆な工期短縮が必要となるため、極めて難しい。**

ツインタワー1期ビルの着工は、建築予定地にある中央区役所を、現在の市役所3号館を建替える中央区総合庁舎に移転させた後のため「総合庁舎の完成は2021年度中を予定しており、3年程度で新築工事を完了させるのは難しい」と回答。「万博に間に合わせたい思いは同じだが、広大な更地がある大阪・梅田の駅前再開発と違い、神戸は空き地が少なく、既存施設を一つ一つ動かさないといけない」との指摘も。

### 3-2 葦合文化センター、生田文化会館の跡地活用について

寺崎副市長より回答

両施設とも地域から御意見がいろいろ出ております。  
こういったことを踏まえて、しっかりと検討してまいります。



河南より  
要望

葦合文化センター、生田文化会館の移転が検討されているものの、跡地利用に関しては、いまだ示されていません。地域からも要望が出ているように私は（河南）も、全てを三宮に持ってくるわけではなく、地域住民が集えるような文化施設、カルチャーセンター機能を一定程度確保するべきだと考えます。

市民が集って勉強をする、高齢者の方の憩いの場になる、といった機能が地域には必要だと思っています。  
今後、いろいろな地域団体のお声などがあると思いますが、ぜひゼロにするのではなくて、今までの経緯を踏まえた再整備計画を練っていただきたいとお願いします。

### 3-3 新神戸駅前の整備について

河南より  
質問

神戸の玄関口である新神戸駅前の空間の整備は、市の印象に大きくかかわる重要なものであります。駅前に設置されている噴水が利用されずに放置されているなど、空間活用が十分にできていないように感じます。広場の美化など、市のイメージアップにつながる整備を行っていくべきと考えますが？

久元市長からの回答

市としても、まちの顔となり、イメージアップにつながるような整備を行っていく必要があると考えております。現在の状況は、神戸の玄関口としては十分ではないと考えております。

来街者が神戸らしさを感じられる空間の整備など、玄関口にふさわしい景観・雰囲気の創出、現状の施設の必要性や配置を見直し、駅前広場でのにぎわい空間の創出、一般車と公共交通の分離による交通処理の円滑化、周辺施設への歩行者動線、案内サインの見直し、こういった点につきまして検討を進めております。できるだけ早期に実現できるよう検討を進めていきたいと考えております。



**かわなみ  
河南の  
視点**

神戸に居れば当たり前・普通の光景でも、他都市を訪問した時に、神戸の良さと弱い面が見えます。良い面を磨き、弱い面を強化することが神戸の魅力を増加します。  
新神戸駅前も神戸を訪れる人が最初に降り立つ駅であります。線路をくぐれば布引の滝に登る登山の入り口であります。是非強化をして魅力アップが必要です。